

# 結果の分析にあたっての基本的な考え方

## 1 語句の説明

語句	説明
正答	正しい答え
準正答	完全な誤りではなく、正答とみなされるもの
誤答	誤った答え
通過率	設問ごとの正答または準正答を解答した児童生徒の割合 (式) 通過率 = (正答者 + 準正答者数) ÷ 全解答者数 × 100
設定通過率	学習指導要領に示された内容について、標準的な時間をかけ、学習指導要領に想定された学習が行われた場合、個々の問題ごとに、通過率がどの程度になるかということを示した数値
内容・領域	学習指導要領に示されている各教科における指導内容の区分
評価の観点	指導要録の指導に関する記録における観点別学習状況の評価の観点

## 2 結果分析の観点

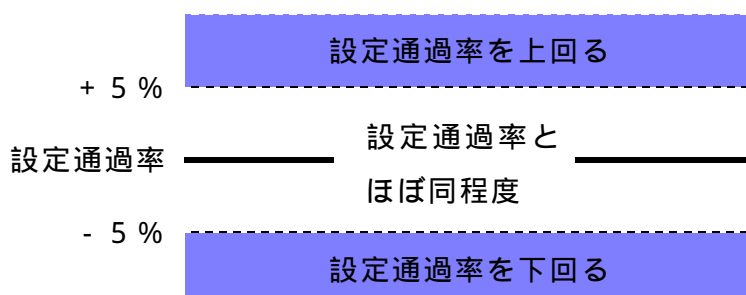
### (1) 個々の問題の学習状況の把握

設定通過率と通過率を比較することにより、学習の状況を把握するものであり、比較の基準を次のように定めることとする。

通過率が設定通過率より5%以上上回っているものを、「設定通過率を上回る」とする。

設定通過率を中心に上下それぞれ5%未満の幅に収まっているものを、「設定通過率とほぼ同程度」とする。

通過率が設定通過率より5%以下回っているものを、「設定通過率を下回る」とする。



(国立教育政策研究所が実施した「平成15年度教育課程実施状況調査」の結果分析基準を参考に設定)

( 2 ) 総括的な学習状況の把握

教科、学年ごとの総括的な学習状況について、以下の基準により、学習指導要領の目標、内容に照らして良好か、良好でないかを判断する。

	教科全体や内容・領域ごと、問題ごとの通過率と設定通過率の比較
良 好	通過率が設定通過率より5%以上上回っているもの 「設定通過率を上回る」
おおむね良好	設定通過率を中心に上下それぞれ5%未満の幅に収まっているもの 「設定通過率とほぼ同程度」
おおむね良好とはいえない	通過率が設定通過率より5%以上下回っているもの 「設定通過率を下回る」